

# 横浜ビジネスグランプリ 2020 受賞者決定

## ニチエツ株式会社 中村高志さん

### 『高収益と働きやすさを両立する金型交換装置』

令和2年2月22日(土)、横浜市西区みなとみらいのランドマークホールにて「横浜ビジネスグランプリ2020」を開催しました。

今回は全国から一般部門82件、学生部門37件の合計119件の応募があり、選考を通過した一般部門ファイナリスト8名及び女性起業家賞、学生部門優秀賞受賞者がプレゼンテーションを行いました。

その結果、最優秀賞は「高収益と働きやすさを両立する金型交換装置」(ニチエツ株式会社 中村高志氏)が受賞しました。

さらに、一般部門優秀賞、シニア賞、来場者の投票によるオーディエンス賞が決定しました。

今後はファイナリストをはじめとする応募者に対して、財団の各種事業を通して事業化を後押しすることで、市内の起業・創業を促進してまいります。

#### 【横浜ビジネスグランプリ2020 受賞者】

(敬称略)

賞	受賞者	所属	プラン名
<b>最優秀賞</b> (賞状・副賞100万円)	中村 高志	ニチエツ株式会社	高収益と働きやすさを両立する金型交換装置
一般部門優秀賞 (賞状・副賞50万円)	太田 賢司	株式会社コードミー	世界を彩る 未来型フレグランス
シニア賞 (賞状・副賞30万円)	塩野 武男	株式会社リピープラス	架橋ポリエチレン(産廃)の再生原料化と事業化
女性起業家賞 (賞状・副賞30万円)	大ヶ谷有紀子	colobockle	「だっこ」からはじまるアクティブですてきなママライフ
学生部門優秀賞 (賞状・副賞20万円)	平賀 良	東京工業大学	XYZ 軸加速度センサー道路異常検出システム
オーディエンス賞(賞状)	中村 秀剛	アットドウス株式会社	モバイル点滴デバイスで患者のQOLを向上する

#### 「横浜ビジネスグランプリ2020 グランプリファイナル」

日時 令和2年2月22日(土) 13:30~17:15

会場 ランドマークホール

主催 公益財団法人 横浜企業経営支援財団

共催 横浜市経済局

後援 関東経済産業局

公益財団法人神奈川産業振興センター

公益財団法人川崎市産業振興財団

公益財団法人相模原市産業振興財団

公益財団法人湘南産業振興財団

日本政策金融公庫 横浜支店



YOKOHAMA BUSINESS GP  
横浜ビジネスグランプリ

裏面あり

お問合せ先

(公財)横浜企業経営支援財団 経営支援担当部長 川北 彰子 TEL 045-225-3714



最優秀賞の中村氏(右)と  
横浜市経済局 林局長(左)



審査員長 ユーグレナ出雲社長による  
総括



ファイナリスト・審査員、  
主催者、共催者の集合写真

### 横浜ビジネスグランプリ2020 一般部門 ファイナリスト一覧

#### 【一般部門】

(50 音順、敬称略)

No.	プランタイトル	会社名	応募者名
1	現代ニーズに合わせた和の加工食品開発	ジャパンエナジーフード合同会社	相澤 和宏
2	次世代のビジネスを急伸する心理学的知能	株式会社 Oruche	上田 純也
3	世界を彩る未来型フレグランス	株式会社コードミー	太田 賢司
4	架橋ポリエチレン(産廃)の再生原料化と事業化	株式会社リピープラス	塩野 武男
5	高収益と働きやすさを両立する金型交換装置	ニチエツ株式会社	中村 高志
6	モバイル点滴デバイスで患者の QOL を向上する	アットドウス株式会社	中村 秀剛
7	パパの子育てから、家族に笑顔を	株式会社ワンスレッド	半田 真哉
8	油ハネせず、油を常に新鮮に保つフライヤー	クールフライヤー株式会社	山田 光二

#### 【横浜ビジネスグランプリとは】

平成 15 年より開始し、今回 22 回目を迎えるビジネスプランコンテストです。  
横浜で新たな価値を創造するような製品・サービスの提供を目指す起業家やベンチャーを発掘し、IDEC 横浜の支援メニューを最大限に活用しながら横浜市内における起業・創業を促進する事業です。  
今回は全国から一般部門 82 件、学生部門 37 件の合計 119 件の応募があり、書類審査およびプレゼンテーション審査を通過した一般部門 8 名のファイナリストと女性起業家賞及び学生部門優秀賞の受賞者がプレゼンテーションを行いました。